

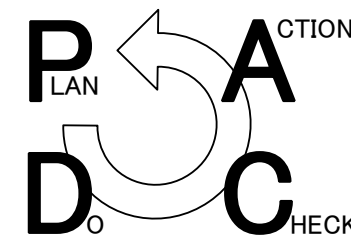
政策名	5安全な港	施策推進 責任者	企画調整室長 港管部長 建設部長
基本施策名	08施設の安全性・信頼性の向上		
個別施策名	23港湾施設の機能を維持・強化する		

1. PLAN(目的・内容)

目的	サービスの対象者(誰のために)	港湾利用者、立地企業					
	サービスの対象物(何を)	港湾施設					
	意図(どういった状態にしたいのか)	機能を確保し、適正に管理されている					
内容	港湾施設について法定点検や維持管理点検などの日常管理を適切に行い、必要な施設の改良・補強工事を早急に進めるとともに、維持管理計画の実施によって、港湾施設の機能を確保し、適正に管理していきます。						
目標	港湾施設の補修を計画的かつ効率的に実施するため、港湾施設の維持管理計画書を作成し、機能の維持・強化を図ります。	目標達成に影響する外的要因等					
成果指標名	単位	実績			目標	指標の説明(式)	
		H19年	H20年	H21年	H24年		
必要な施設における維持管理計画書の作成	実績目標	件	0	4	496	1,340	
	達成率	%	0.0	0.3	37.0		
要求性能が確保されていないため使用停止した港湾施設の数	実績目標	件	0	0	0	0	老朽化等のため港湾施設条例上の使用停止を告示した港湾施設
	達成度	○/×	○	○			

4. ACTION(取組)

取組の方向性			
成果	拡大		
	維持		○
	縮小		
			コスト
判断の理由			
計画的な維持管理は将来のコスト負担を低減させるために必要不可欠ですが、厳しい財政状況にも鑑み事務事業の精査を行いつつ、コストに対する適切な成果を維持していくため。			



3. CHECK(個別施策の実現に向けた今後の展開方向)

現状における課題認識	
<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が進んでいますが、計画的な維持管理により、発生コストを最小限に抑える必要が生じています。 十分な維持管理を行うには財源の確保が必要ですが、厳しい財政状況の中、事業の精査が必要となっています。 	
構成事務事業の適正性 (事務事業の構成内容の妥当性)	
<ul style="list-style-type: none"> 事務事業の中で計画的な維持補修が必要なものと、突発的な維持補修が混在しています。 	
今後の展開方向 (新規事業の創出、事務事業の見直し等)	
<ul style="list-style-type: none"> 事務事業構成を計画的な維持補修が必要なもののみに見直し、より効果をあげるような展開を図ります。 	

2. DO(個別施策を構成する事務事業の今後の方向性)

重点化	事務事業名(コード)	事務事業の概要	主な成果指標 又は活動指標 (単位)	成果・事業費(千円・人件費込)				目標値 (目標年度)	21年度末 までの 状況	今後の方向性		判断の理由
				H19年度	H20年度	H21年度	H22年度			事務事業 の 方向性	取組の方向性	
				実績 決算額	実績 決算見込額	目標 予算額	目標 予算額					
	小型船だまり計画の策定(港湾計画の策定)(5082301)	官公庁船、業務船、作業船を機能に応じた適切な配置を検討するものです。	策定進捗率(%)(上段:単年度、下段:累計)	20 20	6 26	4 30	40 70	100 (H23)	遅れ	継続	➡	港湾のマスタープランである港湾計画の改訂に向けて着実に準備する必要があるため。
	金城ふ頭岸壁(-10m)(改良)整備事業(5082302)	施設の安全性の確保を図るため、岸壁を改良します。規模:W54~W57 800m	事業進捗率(%)(上段:単年度、下段:累計)	12.9 67.2	12.5 79.7	11.5 91.2	8.8 100	100 (H22)	順調	終了	➡	平成22年度にて事業完了見込みのため。
	水域施設・係留施設の維持管理(5082303)	航路、泊地などの水域施設及び岸壁、係船浮標などの係留施設を巡視・点検し、経年劣化又は利用者による損傷・不良箇所を補修し、又は補修させます。	良好な係留施設及び泊地率(%)	77 86,351	78 42,238	82 65,242	100 51,066	100 継続事業	順調	継続	➡	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	荷さばき地の管理運営(コンテナターミナルを除く)(5082304)	施設の使用状況を把握し、無許可使用や施設への損傷の有無に注意を払い、損傷等の不具合が生じた場合は、緊急度に応じた補修を実施します。	施設提供率(%)	99.7 26,055	97.9 26,310	92.9 25,746	100.0 25,456	100 継続事業	順調	継続	➡	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	上屋の管理運営(5082305)	上屋の使用許可事務、及び、たえず施設の点検を実施し、不良箇所があれば補修を実施します。	修繕計画の進捗率(%)(上段:単年度、下段:累計)	11.1 11.1	11.1 22.2	11.1 33.3	33.4 66.7	100 継続事業	遅れ	継続	➡	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	臨港道路の維持管理(5082306)	臨港道路を巡視することにより、損傷した箇所があれば速やかに応急措置をします。	道路損傷等に起因する事故件数(件)	1 20,826	1 20,559	3 22,124	0 21,996	0 継続事業	遅れ	継続	➡	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	荷さばき地の管理運営(コンテナターミナル)(5082307)	飛島ふ頭北・南公共コンテナターミナル補修箇所について、利用者の要望を聞きつつ、優先順位を定め実施します。	飛島ふ頭北・南公共コンテナターミナル内事故件数(件)	0 45,175	0 56,258	0 32,949	0 40,582	0 継続事業	順調	継続	➡	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	荷役機械(ガントリークレーン)及び受変電設備の維持管理(5082308)	荷役機械(ガントリークレーン)及び受変電設備を点検・検査し、不良箇所の修理を行います。	公共ガントリークレーン稼働率(%)	98 435,671	99 600,088	99 510,607	100 694,954	100 継続事業	順調	継続	➡	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	維持管理計画(基本計画)の策定(5082309)	港湾施設を適切に維持管理するための供用期間、維持管理レベル(予防保全、事後保全)等の基本事項の設定を行います。	策定進捗率(%)		100 15,698			100 (H20)	完了			
○	維持管理計画書の作成(5082310)	各施設ごとの現状把握(目視、腐食調査、橋梁点検)に基づく、維持管理計画書の作成を行います。	維持管理計画書作成進捗率(%)(上段:単年度、下段:累計)		0.3 0.3	36.5 36.8	33.8 70.6	100 (H24)	順調	継続	➡	目標としている成果が得られているため。
	吹き付けアスベスト施設の点検(5082311)	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された施設について、実施された定期点検報告を取りまとめます。	アスベスト測定対象施設の確認率(%)	100 2,559	100 3,700	100 2,587	100 2,458	100 継続事業	順調	継続	➡	実施内容に見合った成果が得られているため。
	弥富ふ頭道路(改良)整備事業(5082312)	車両走行の安全性と快適性を図るため、臨港道路を改良します。規模:延長2.9km、幅員3.5m×4~6車線	事業進捗率(%)(上段:単年度、下段:累計)			1.6 1.6	23.7 25.3	100 (H23)	順調	継続	➡	目標としている成果が得られているため。
			施策コスト(事業費合計)	799,812	1,108,157	1,082,513	1,227,602					

注)事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。

注)目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は、原則としてH24年度の中間目標として設定しています。